

けんび鏡の使い方

① けんび鏡を日光が直接当たらない水平な台の上に置き、明るい方向に向ける。

② 最も低い倍率にし、明るく見えるように、
反射鏡はんしゃの向きを変える。

③ プレパラートを作り、ステージの中央に置いて、クリップでとめる。

④ 横から見ながら、調節ねじを回し、対物レンズとプレパラートをできるだけ近づける。

⑤ 接眼レンズをのぞきながら、調節ねじを逆に回し、対物レンズとプレパラートの間を遠ざけていき、はっきり見えたところで止める。

⑥ 観察する部分が中央に見えるように、プレパラートを動かす。

(ふつうの顕微鏡では、接眼レンズをのぞいて見えるものが移動する向きは、プレパラートを移動させる向きと逆になる。)

● 見たいものが小さいときは、倍率の高い対物レンズにかえる。

